

貸借対照表

2014年12月31日 現在

株式会社リオ・ソリューション

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	134,573	【流動負債】	43,193
現金及び預金	89,556	買掛金	13,163
売掛金	43,411	短期借入金	3,360
前払費用	202	一年内返済予定の長期借入金	16,800
繰延税金資産(流動)	518	未払金	1,372
その他	1,438	未払費用	468
貸倒引当金	△554	前受金	950
【固定資産】	700	預り金	562
(投資その他の資産)	700	未払法人税等	2,192
関係会社株式	100	その他	4,323
繰延税金資産(固定)	600	【固定負債】	12,200
		長期借入金	12,200
		負債合計	55,393
		純資産の部	
		【株主資本】	79,880
		【資本金】	10,000
		【利益剰余金】	69,880
		(その他利益剰余金)	69,880
		繰越利益剰余金	69,880
		純資産合計	79,880
資産合計	135,273	負債・純資産合計	135,273

損益計算書

自 2014年1月1日 至 2014年12月31日

株式会社リオ・ソリューション

(単位：千円)

科目	金額	
【売上高】		
長期資産管理収入	1,260	
短期資産管理収入	574	
不動産仲介収入(賃貸)	315,351	
不動産仲介収入(売買)	42,371	
保険代理店収入	4,377	363,934
【売上原価】		
長期資産管理原価	6	
不動産仲介原価(賃貸)	155,071	
不動産仲介原価(売買)	14,236	169,313
売上総利益		194,621
【販売費及び一般管理費】		172,051
営業利益		22,569
【営業外収益】		
受取利息	17	
その他	11	29
【営業外費用】		
支払利息	888	
その他	150	1,038
経常利益		21,560
税引前当期純利益		21,560
法人税、住民税及び事業税		7,307
法人税等調整額		△159
当期純利益		14,413

販売費及び一般管理費の明細

自 2014年1月1日 至 2014年12月31日

株式会社リオ・ソリューション

(単位：千円)

科目	金額	
役員報酬	12,090	
給与手当	73,458	
法定福利費	201	
福利厚生費	1,452	
支払報酬	27	
消耗品費	84	
事務用品費	1,318	
地代家賃	18,605	
保険料	3	
諸会費	180	
銀行手数料	668	
租税公課	869	
貸倒引当金繰入	△147	
役員・社員出向料	35,566	
経営指導料	12,467	
旅費交通費	4,768	
通信費	2,754	
水道光熱費	778	
支払手数料	1,404	
広告宣伝費	1,578	
接待交際費	869	
通勤費	2,220	
会議費	709	
雑費	120	
販売費及び一般管理費		172,051

株主資本等変動計算書

自 2014年1月1日 至 2014年12月31日

株式会社リオ・ソリューション

(単位：千円)

科目	変動事由	金額
【株主資本】		
【資本金】	当期首残高及び当期末残高	10,000
【利益剰余金】		
(その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	55,882
	過去の誤謬の訂正による累積的影響額	△415
	遡及処理後当期首残高	55,466
	当期変動額	14,413
	当期末残高	69,880
利益剰余金合計	当期首残高	55,882
	過去の誤謬の訂正による累積的影響額	△415
	遡及処理後当期首残高	55,466
	当期変動額	14,413
	当期末残高	69,880
株主資本合計	当期首残高	65,882
	過去の誤謬の訂正による累積的影響額	△415
	遡及処理後当期首残高	65,466
	当期変動額	14,413
	当期末残高	79,880
純資産合計	当期首残高	65,882
	過去の誤謬の訂正による累積的影響額	△415
	遡及処理後当期首残高	65,466
	当期変動額	14,413
	当期末残高	79,880

注記内容リスト「個別注記表」

会計期間：2014年 1月 1日 ～ 2014年 12月 31日

株式会社リオ・ソリューション

PAGE: 1

【注記種類】 2014

各帳票下の注記及び個別注記表2014

注記内容

1、重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

関連会社株式・・・移動平均法による原価法

(2)引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(3)その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(4)誤謬の訂正に関する注記

過年度の連結会計年度において会計処理の誤りが判明したため、過年度連結会計年度の誤謬の修正を行い、当該誤謬の訂正による累積的影響額は当連結会計年度の期首の純資産の帳簿価額に反映されております。

2、貸借対照表に関する注記

(1)関係会社に対する金銭債権および金銭債務

短期金銭債権 42,734千円

長期金銭債権 -千円

短期金銭債務 632千円

長期金銭債務 -千円

(2)資産から直接控除した貸倒引当金

売掛金 515千円

立替金 39千円

3、損益計算書に関する注記

関係会社との営業取引及び営業取引以外の取引の取引高の総額

営業取引（収入分） 309,649千円

営業取引（支出分） 67,954千円

営業取引以外の取引（収入分） -千円

営業取引以外の取引（支出分） -千円

4、税効果会計に関する注記

繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

貸倒引当金 103千円

その他 415千円

繰延税金資産小計 518千円

評価性引当額 -千円

繰延税金資産合計 518千円

(繰延税金負債) -千円

5、株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式数 200株

6、一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額 399,400円02銭

一株当たり当期純利益 72,065円07銭